

## 該当する方は、申し込みが必要です

次にあてはまる方は、稚内市からの接種券が届きません。稚内市での接種を希望する方は、申請してください。

### 稚内市に住民票がない方

やむを得ない事情がある場合は、住民票がなくても本市で接種を受けることができます。

- ①市ホームページから申請書をダウンロード  
[住所地外接種届]
- ②必要事項を記入し、同封書類を用意する  
[住民登録地で発行されたクーポン券のコピー]  
[84円切手を貼った返信用封筒]
- ③ワクチン接種実施本部に提出
- ④接種券が届く

### 他市町村で接種を受けたあと、稚内市に転入した方

- ①市ホームページから申請書をダウンロード  
[新接種券発行申請書 兼 接種記録確認同意書]
- ②必要事項を記入
- ③ワクチン接種実施本部に提出
- ④接種券が届く

申請後、接種券の発送には数日かかります。  
新しい接種券が届いたら  
オンラインまたは電話で予約して  
接種を受けてください。

## 冬の感染拡大防止のために

### 基本的な感染防止行動が大切です

冬は、部屋の暖房をつけたり、窓を閉めて生活することが増えるため、感染リスクが高まります。また、道内でも、ワクチン接種後の感染(いわゆる「ブレークスルー感染」)が確認されています。「ワクチンを接種したから大丈夫」と安心せず、引き続き、基本的な感染防止行動を実践しましょう。



### 風邪症状などで医療機関にかかる時のお願い

インフルエンザ等の感染症が流行しやすい季節です。発熱等の風邪症状があるときは、直接、医療機関を受診せず、まずは電話で、かかりつけ医などにご相談ください。  
かかりつけ医がない場合は、北海道の電話相談窓口でも相談することができます。

発熱や咳が出るとき、  
いつもと体調が違うときは  
出勤や登校、外出を控えましょう



### 北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター

0120 - 501 - 507  
(24時間対応・フリーダイヤル)

相談できる内容

- ◎風邪症状や感染症に関する一般相談
- ◎風邪症状があり、医療機関にかかる場合の相談
- ◎感染症の予防方法や、症状、治療に関する疑問や不安 など

### 飲食の場面では、より一層の対策を！

同居していない人との飲食は、感染リスクが高まります。より一層気をつけましょう。

リスク回避ができていますか？ 確認してみましょう！

- 日頃よく会っている人と、少人数で集まる
- 参加者全員が、ワクチン接種を完了している
- “風邪気味”や”下痢っぽい”などの体調不良者が参加していない
- 夜より昼間に集まる
- 酒を飲まない
- 集まる時間が短い

が多いほど、リスクが下がります。

- 集まる場所が混雑していない
- 飲食店等では、グループ(テーブル)が互いに離れている
- 集まる人同士の距離が離れている
- 集まる場所に料理やたばこの臭いがこもっておらず、換気されている
- 会話の時は、参加者がマスクなどで口元を覆っている
- 大声で話している人が少なく、比較的静か